

朗読ミュージカル

山崎陽子の世界



嘉月絵理

朗読ミュージカル

「真夏の貴婦人」 (O・ヘンリー原作『桃源郷の短期滞在者』より)

脚色・山崎陽子 作曲・藪内智子
嘉月 絵理 ピアノ・沢里尊子

ブロードウェイに、知る人ぞ知る最高級のホテルがある。焼けつくような暑い夏の盛りに、一人の婦人客が訪れた。その気品にみちた優雅なものごしに、ホテルの従業員はたちまち心を奪われた。



宝田 明

朗読ミュージカル

「刑事ベン・プライス」 (O・ヘンリー原作『罪と覚悟』より)

脚色・山崎陽子 作曲・松川 裕
宝田 明 ピアノ・清水玲子

ある日、天才的な金庫破りといわれたジミー・バレンタインが釈放された。ところが釈放から一月もたたないうちに、次々に金庫が破られた。名うての刑事ベン・プライスは、ジミーの手口であると断定、彼を逮捕することに執念を燃やす。

— 休憩 15分 —



安奈 淳

朗読ミュージカル

「榎の木の下で」

作・山崎陽子 作曲・大野恵美
安奈 淳 ピアノ・清水玲子

庭に大きな榎の木のある幼稚園。弥生は、榎の木の下に立ち感慨にふけた。六十年ぶりに訪れた幼稚園。幼稚園の先生になって初めて受け持った三歳児のクラス。その時の子供たちが、今日、この榎の木の下に集まってくれるというのだ。



森田克子

小川寛興氏 追悼

メルヘン・ファンタジー

「青い星の願い」

作・山崎陽子 作曲・小川寛興
森田 克子 ピアノ・沢里尊子

青い小さな星は、白馬の王子様を待ちつつ年を重ねてしまった《もと娘》の幸せを祈り続けている。ところがあるクリスマス・イブの夜、いきなり窓から訪ねてきたのは、ヨボヨボの馬に乗った貧相な老人だった。

2017年 **11月16日(木)** 2:00pm (開場 1:30)
6:30pm (開場 6:00)

11月17日(金) 11:30am (開場 11:00)
3:30pm (開場 3:00)

会場：紀尾井小ホール **6,500円** 全席指定

主催：オフィス・ディーバ 作・演出：山崎陽子 司会：中條秀子